

(科目コード : 8904120125CC)

【改訂】第19版(2015-03-25)

【科目】都市防災

【科目分類】専門科目 【選択・必修の別】選択 【学期・単位数】後期・1単位

【対象学科・専攻】環境都市 5年

【担当教員】鈴木 一史

【授業目標】

- 火山噴火の発生メカニズムと種類, 防災対策について理解できる.
- 津波の発生メカニズムと防災対策について理解できる.
- 風水害の種類と発生メカニズム, 防災対策について理解できる.
- 都市災害の特徴と発生メカニズム, 防災対策について理解できる.
- 復旧と復興および避難行動について理解できる.

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は22.5時間である.

多様な災害および防災対策の基礎的知識を身につけるとともに, 都市計画分野における取り組みについて学修することを目標とする.

【教科書・教材・参考書等】

教材: プリント

【成績評価方法】

[後期]中間試験: 50%, 期末試験: 50%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	災害とその防災対策の基礎知識を理解できる。	50 %	中間試験25%、期末試験25%で評価する。
2	防災都市計画の考え方と技術が理解できる。	50 %	中間試験25%、期末試験25%で評価する。

【本校の学習・教育目標】

- (C) 技術的問題解決のための専門分野の基本的知識を身に付ける
各学科における専門科目を学習することにより、技術的課題を理解し対応できる

【授業計画】(都市防災)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
1	ガイダンス・総論	ガイダンス、防災工学総論		
2	火山噴火	火山噴火の機構・種類、火山噴火の予知、災害と対策		
3	津波	津波の発生、津波の歴史、津波対策		
4	風水害(1)	日本の風水害、治水の理念		
5	風水害(2)	河川洪水、内水氾濫、高潮、冷害・干ばつ、強風・たつ巻等		
6	災害への対応	災害への対応		
7	前半のまとめ	1~7回のまとめ		
8	中間試験	範囲: 1~7回		
9	都市防災	都市災害と都市防災、防災都市計画		
10	防災都市計画の目標と評価	被害想定と地域危険度評価、災害リスクマネジメント		
11	都市火災と対策	出火・延焼の予測、地震火災対策		
12	群集避難論	避難行動、防災情報システム		
13	地域防災力	共助と連携、地域防災力の評価、防災まちづくり		
14	復旧と復興	都市施設の復旧・復興、被災者生活の支援		
15	後半のまとめ	9~15回のまとめ		